検査説明書

研究用

薬物&アルコール同時検査キット(だ液)

Oral Fluid Drug & Alcohol Test

製造:Orient gene (オリエント ジェーン社)



■ 検査デバイス・付属品の各名称







■ 検査対象薬物・検出レベル

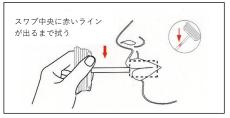
位置	略称	対象薬物名	概要	検出レベル(カットオフ値)
片面	AMP	アンフェタミン系覚醒剤	アンフェタミン「Greeny」「ビバンセ(ADHD治療薬)」「ヤーバーYABA」	40 ng/mL
	THC	大麻	テトラヒドロカンナビノール/マリファナ(大麻草・Liquid) ハシッシ(樹脂)	10 ng/mL
	OPI	モルヒネ系麻薬	オピエート/ケシから採れる麻薬「阿片」「モルヒネ」「ヘロイン」	40 ng/mL
	BAR	バルビツール酸系向精神薬	バルビツール酸/中枢神経抑制作用「鎮静剤」「静脈麻酔」「睡眠薬」「抗てんかん薬」	30 ng/mL
	MDMA	精神刺激薬 (エクスタシー)	幻覚剤:エクスタシー/Molly	50 ng/mL
	TCA	三環系抗うつ薬	トリサイクリック・アンチディプレサント/脳内神経伝達物質の働きを改善「三環系抗うつ薬」	100 ng/mL
	ALC	アルコール		0.02%
片面	BZO	ベンゾジアゼピン系向精神薬	ベンゾジアゼピン/脳のベンゾジアゼピン受容体に作用「抗不安薬」「睡眠薬」	10 ng/mL
	OXY	オキシコドン半合成麻薬	オキシコドン:オビオイド系陣痛鎮痛剤 処方薬「オキシコンチン」	20 ng/mL
	MTD	メサドン合成鎮痛薬	メサドン・メタドン/経口オピオイド系鎮痛剤 癌疼痛の治療薬(日本ではメサペインとして販売)	30 ng/mL
	COC	コカイン系麻薬	コカイン/麻薬・局所麻酔薬「クラック」「ロック」	20 ng/mL
	PCP	フェンサイクリジン解離性麻薬	フェンサイクリジン/麻酔薬系麻薬・幻覚剤「エンジェル・ダスト」「ケタミン」	10 ng/mL
	MET	メタンフェタミン系覚醒剤	メタンフェタミン「シャブ」「ヒロポン」「アイス」	50 ng/mL
	PPX	プロポキシフェン麻酔性鎮痛薬		20 ng/mL

■ 注意事項

- 当検査キットはスクリーニングテスト用です。「陽性」反応が出た場合、直ちに薬物を使用したことを断定するものではありません。
- 「陽性」反応が出た場合、MRO Medical Review Officer (医師などの専門家)による診断と、GC/MC(ガスクロマトグラフイー/マススペクトロメトリー)等の専門的・医学的な調査を行うことを推奨します。
- ・ 検査デバイスは未開封のまま2~30°Cで保管し、必ず検査直前に開封してください。
- 検査は室温(15~30°C)で実施してください。
- 検査10分以上前から飲食、飲酒、歯磨き、うがいなどは避けてください。
- だ液サンプルは必ず付属のスワブを使って採取してください。
- 検査結果は10分間経過時(アルコールは3分間経過時)に読み取ります。10分間を超えて長時間経過した後は結果を読み取らないでください。
- 検査終了後は、検査デバイスを密封袋に入れ、各自治体のルールに従って適切な方法で処分してください。

■ 検査の手順

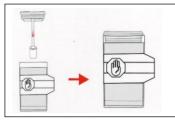
1 だ液サンプルの採取



- ・だ液採取用スワブを密封袋から取り出します。
- ・スワブを口に挿入し、回転させながら両頬、歯茎、舌をまんべんなく拭います。(3~4分間程度)
- ・スワブ中央に赤いラインが出たことを確認して、スワブを口から出してください。

※スワブは常に口腔内で水平にしてください。 ※スワブを噛んだり、吸ったりしないでください。 ※だ液が口から垂れますのでハンカチ等をご用意ください。

2 検査デバイスへ挿入



だ液採取用スワブを検査デバイスにゆっく りと、キャップが完全に閉まるまで挿入し ます。

検査デバイスを平らな面に置き、タイマーをセットし、10分間静置します。

※安全・衛生に十分注意して検査を行ってください。

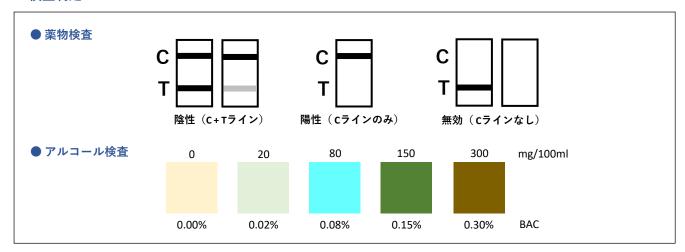
3 結果の読み取り



検査デバイス中央のラベルを剥がし、検査結果ウインドウを露出させます。アルコールは3分間経過時に、その他の薬物は10分間経過時に検査結果を読み取ります。

※結果は10分間(アルコールは3分間)経過時に判定してください。 (10分間を超えて長時間経過した後に結果を読み取らないでください。)

■ 検査判定



安心安全なセルフ検査キット正規販売店



東京都新宿区新宿1-11-3 エクセル新宿御苑ビル3F



